

OB NEWS

JAPAN PROFESSIONAL BASEBALL

社団法人全国野球振興会
(日本プロ野球OBクラブ)

contents

- 第3回マルハンドリームカップ
全国草野球トーナメント 1-2-3
- 特別連載第3回「野球体育博物館」 3
- 広げよう「野球の輪」 4-5
- 事務局より 6



21 vol. 44

日本プロ野球OBクラブ 設立15周年記念

プロ野球 OBクラブ オフィシャルカードセット

今なお野球振興に情熱を注ぐ往年の名プレーヤー達を収録した珠玉のカード!

1BOXカード77枚入り(レギュラーカード76枚+直筆サインカード1枚) 総勢70名の直筆サインカードを封入予定!! メーカー希望小売価格 (OB1名あたり100枚前後の直筆サインを予定) 8,000円(税別) ※直筆サインカードにはシリアルナンバーが入ります。 8,400円(税込)



2009年
12月中旬
発売予定

**限定
発売**



すべては野球のために

「ボックス」に一枚の割合で直筆サインカードを封入!

発売元:

第3回マルハンドリームカップ全国草野球トーナメント

全国大会レポート



全国から1,098チームが参加して行われた第3回マルハンドリームカップ全国草野球トーナメント。都道府県別の予選、全国8地区で実施された地区大会、そして全国大会を勝ち抜き、見事頂点に立ったのは、北信越地区代表の塩尻銘材野球クラブ(長野県塩尻市)。憧れの聖地・東京ドームでの決勝では、東海地区代表の大垣アクアシティーズ(岐阜県大垣市)との延長サドンデスにもつれる激闘を制し、初優勝を遂げました。

1,098チームの頂点を極めたのは塩尻銘材野球クラブ!

決勝の舞台で対戦したのは、ともに投手を中心とする守りを重視し、機動力を生かす攻撃スタイルのチーム。僅少差の接戦になることが予想された通り、試合は7回で決着がつかず、1死満塁から始まる延長サドンデスへとつれこみましました。0対0のまま延長8回裏、先頭打席に入ったのは塩尻の5番・南原弘行さん。試合後、南原さんは「真つすぐでも変化球でも、とにかく右方向に打とうと思っていた」と打席での強い気持ちを明かしました。その気持ちがスライダーをうまく拾い、打球はライトへ。ボールが外野の人工芝に跳ねた瞬間、塩尻銘材野球クラブの優勝が決まりました。持ち味の集中力を発揮して夢の草野球日本一! 塩尻銘材野球クラブ、優勝おめでとうございます!

草野球日本一 vs 元プロ野球選手「ドリームマッチ」 in 東京ドーム

草野球日本一に輝いた喜びが冷めやらぬ中、塩尻銘材野球クラブが迎えたのは、柴田勲監督率いるプロ野球OB選手で結成されたドリームチーム。草野球日本一チームとドリームチームの夢の一戦は、エキシビジョンマッチでは

あるものの、真剣勝負です。しかし、試合前に塩尻・北原監督はおもわず「こんな素晴らしいメンバーと試合ができるのは幸せ。全員出場させます」と、にこやかに話していました。人気タレントの「ほしのあき」さんが始球式を行い、ドリームマッチに華を添え、いざプレイボール! 試合は3回表、塩尻銘材野球クラブが1点を先制するものの、その裏、ドリームチームは、9番・定詰雅彦選手から4番・鈴木健選手までが連打。なんと5連続長短打の猛攻。3対1と逆転に成功しました。塩尻銘材野球クラブも7回、1点差に迫りましたが、結果は3対2でドリームチームが勝利。敗戦はしましたが、塩尻銘材野球クラブの選手たちも笑顔、また笑顔でゲームセットとなりました。



快音を響かせた大友選手

【全国大会/トーナメント表】



【ドリームチーム選手】

ポジション	氏名(出身球団)
監督	柴田 勲(巨人)
投手	川口 和久(巨人)
	西崎 幸広(日本ハム)
	紀藤 真琴(広島)
	津野 浩(日本ハム)
	佐野 憲紀(近鉄)
捕手	川尻 哲郎(阪神)
	定詰 雅彦(ロッテ)
	吉永幸一郎(ダイエー)
内野手	松永 浩美(ダイエー)
	村上 隆行(近鉄)
	宮澤 賢治(ヤクルト)
	立浪 和義(中日)
外野手	鈴木 健(ヤクルト)
	堀井 敬治(巨人)
	屋鋪 要(巨人)
	石井 雅博(巨人)
	本西 厚博(阪急)
	高橋 智(オリックス)
	大友 進(西武)

【全国大会/決勝戦】

	1	2	3	4	5	6	7	延長	計
大垣アクアシティーズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
塩尻銘材野球クラブ	0	0	0	0	0	0	0	1x	1x

【ドリームマッチ】

	1	2	3	4	5	6	7	計
塩尻銘材野球クラブ	0	0	1	0	0	0	1	2
ドリームチーム(プロ野球OB)	0	0	3	0	0	0	x	3

大会の詳細は第3回マルハンドリームカップ全国草野球大会 オフシャルサイトへ
www.dreamcup.jp
 オフシャルサイトへ 上欄は一般のレポートにもアクセス

(写真・上) ドリームマッチ後、全員で東京ドームで記念撮影
 (写真・右上) あごとサドンデスを0点で抑え笑顔のパッチリ
 (写真・右中) 接戦の末、おしくも準優勝となった大垣アクアシティーズ
 (写真・右下) 鈴木高和大会会長より賞状の授与
 インタビューも優勝チームの特典です

特別連載 第3回 野球体育博物館

1968年オールスター サインボール

選ばれた選手が技を競い合うのがオールスターゲーム。大リーグでは一人の少年のベーブ・ルース選手(ヤンキース)とカール・ハッペル投手(ジャイアンツ)の対決を見たという投書がきっかけになったといわれ、シカゴ・トリビューン紙のアーチ・ワード記者の尽力により1933年に始まりました。一方、日本のオールスターゲームのルーツは、1937年に大阪朝日新聞の運動部にいた芥田武夫氏(元早大外野手、近鉄監督、1988年野球殿堂入り)が企画した東西対抗オールスターにあります。当時は1リーグ制だったので、チームを東西に分けて対戦しました。ちょうど60年前の1950年に2リーグ制がスタートしましたが、この年はセ・パ共にそれぞれで東西対抗を行い、翌1951年から現在のようなセ・パ両リーグ対抗のオールスターゲームが始まりました。写真は1968年オールスター出場選手のサインボールです。今回ドリームマッチでドリームチームの監督を務めた柴田勲氏は、この年の第2戦で本塁打と三塁打を打ち殊勲選手に選ばれています。



さまざまな形で全国に広がる“野球の輪”

日本プロ野球OBクラブ杯 九州ブロック中学生野球大会 長崎県大会

記念すべきOBクラブ杯の福岡県初代優勝チームが決定したのは今年の8月。続いて11月21、22日に同じく九州ブロックの長崎県で、OBクラブ杯長崎県大会が開催されました。この大会の特徴は、中学の部活動に焦点を当て、当会都道府県代表幹事を中心として、その土地在住のOB会員と中学並びに地域住民が作り上げる手作りの大会という点です。今後は九州ブロックから全国大会への発展を目指しています。

- 【概要】
 ●主催 社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)
 ●後援 財団法人日本中学校体育連盟、株式会社産業経済新聞社、長崎県教育委員会
 ●協賛 内外ゴム株式会社
 ●協力 日本中学校体育連盟九州ブロック、長崎県中学校体育連盟、長崎県軟式野球連盟、諫早市教育委員会、千住スポーツ

今やっていることに全力になってくれんか

長崎県代表幹事 杉町 攻氏が
OBクラブ杯で地元中学生に伝えたいこと

今やっていること、それは野球とは限りません。中学時代は学問ありき。目のまえにあることに全力になれない。それは、野球のチャンスやピンチ時にエラーを生みだすことにつながってしまいます。

たとえば、誰も気づかないボールを拾いに行くように、周りに目の届く人になってほしい。ちょっとしたことに気づき、動ける「気づきの子」を育てたい。レギュラーになれない人の気持ちも考える。思いやりの心を持ってほしい。そして今やっていることに全力になる。全て社会に出る時に必要であり、身につけてほしい力です。これが中学生へ、野球を通じて、野球の技術よりも私たちが今伝えたいことです。

長年、OBクラブで目標に掲げている「底辺拡大」、そして「地域活性化」が実ったこの大会で、地域の子どもたちに少しでも私たち野球人の教えを学んでもらえたらと思っています。

最後になりましたが、OBクラブ杯を各地で長く続けるためには、地元の皆様の協力が絶対不可欠です。私の熱意を理解し、そして共感してくださった多くの地元長崎の方々から協賛金に快くご協力いただきました。心より感謝いたします。



優勝した野母崎中学校(長崎市)

夢・未来応援プロジェクト ブルベン(職場訪問)

ブルベン。そこは、ピッチャーがマウンドという夢の舞台で活躍するための準備をする大切な場所。元プロ野球選手とふれあうこの時間が、子どもたちにとって自分の目指す夢の舞台で活躍するための、準備をする時間になれば…そんな想いを込めて、「職場訪問」は2008年度より「夢・未来応援プロジェクト ブルベン」に生まれ変わりました。

プロ野球OBとのふれあいを通じて「プロ野球選手」および「プロ野球」に携わる職業について児童・生徒に理解を深めてもらい、「夢に向かってがんばる」ことの大切さを伝え、将来の職業について考えるうえでのきっかけ作りを支援するとともに、心身の健全な発達に寄与することを目的とした本事業。

野球体育博物館様の全面協力のもと、今年度は2校実施しました。

阿波野秀幸講師(元近鉄)／新潟県柏崎市立荒浜小学校



【左】ホワイトボードに「初心」の文字を書き、分かりやすく生徒たちに初心を忘れず努力する大切さを伝えます。

【右】高校時代は、家から学校までの道のりを歩いて登校していた阿波野講師。その努力は大きく花開きました。

小関電也講師(元西武)／新潟県上越市立八千浦小学校



【左】野球体育博物館蔵である小関講師の親人主受賞バットについて、ボールの軌跡に興味津々の生徒たち。

【右】スポーツに誇らず、取り組む姿勢、練習の積み重ねで差が生まれ、目標達成へと続きます。みんなを勇気づける小関講師。

さいたま市障害者スポーツ教室

「さいたま市障害者スポーツ教室」が3回目の開催を向かい、榎親一講師(元ロッテ)と三橋豊夫講師(元ヤクルト)が参加しました。

元プロ野球選手から野球の基礎を学ぼう!と、フリーバッティング、ワンポイントアドバイス、素振り、ノックなどを行いました。閉会式後、一緒に汗を流した選手たちは、講師のもとへ駆け寄り握手を求めています。



【左】バッターボックスに一掃に入り、熱血指導の榎講師

【右】三橋講師による投球指導

当会では社会貢献活動、野球教室、OBゲームなどさまざまなイベントを通して、全国で野球の輪を広げています。OB講師はプロフェッショナルとして、そしてひとりの野球人として全国に出かけ、各地の野球少年少女や野球愛好家の皆さんとふれあいます。野球の輪を大きく、力強くするために活動は続きます。2009年度の活動をご紹介します。

「浜松おもしろマッチ」茨城ゴールデンゴールズ vs 中日ドラゴンズOBとゆかいな仲間たち

11月14日(土)静岡県浜松球場にて、欽ちゃん球団こと茨城ゴールデンゴールズ対中日ドラゴンズOB/浜松ケイ・スポーツBC混成チームの、浜松おもしろマッチが開催されました。“おもしろマッチ”というだけに、同じ年の萩本欽一・高木守道の両監督の掛け合いや、佐野慈紀・内藤尚行の両選手のマイクパフォーマンスで球場は大盛り上がりでした。

中日OB混成	3	1	0	0	0	0	0	3	0	7
茨城GG	0	0	1	1	0	4	4	0	x	10



選手宣誓をする片岡安祐美選手とそれを見守る萩本監督(左) 始球式ではOBとマスコットが共演する萩本監督(右)

日本プロ野球OBクラブ 東京ベースボールスクール ～中学野球から高校野球への最高のステップアップの場を～

甲子園を夢見る中学3年生が思いきり練習ができる環境を提供しよう! プロ野球OBがトップレベルの野球技術を次の世代に伝承したい! 心身ともに最も成長し、自立していくための大事な準備期間である中学3年のこの時期に、同じ目標を持つ仲間とともに野球の技術力向上を目指そう! こうしてスタートした本事業が2年目のスタートを切りました。11月～2010年1月の間、明治神宮室内野球場にて全10回の熱血指導が行われています。自信を持って高校野球の世界に飛び込んでほしい。第2期生の飛躍に期待です。

- 【概要】
 ●主催 株式会社ベースボールコミュニケーション
 ●協賛 株式会社ハイゴールド、江崎グリコ株式会社
 ●協力 社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ)

- 【派遣講師】
 松岡 弘(元ヤクルト)
 池谷 公二郎(元広島)
 豊鐘 要(元巨人)
 大友 進(元西武)
 武野 顕吾(元横浜)
 ※メンタルトレーニング講師



ベースボールスクール公式HP www.baseball-com.jp/05/ob_6

ゴルフコンペを開催しました

OB会員と賛助会員の皆様、関係各位との交流の場、ゴルフコンペが今年度は2会場で開催されました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

関東地区
 9月28日・久遠カントリークラブにて/参加OB:52名
 九州地区
 11月25日・麻生館ゴルフ倶楽部にて/参加OB:21名

※チャリティーの収益は福岡フィッシャーライオンズクラブに寄贈し、「地域の野球振興活動」にお役立ていただきます



【関東地区】優勝賞品は液晶テレビでした。【九州地区】チャリティーオークションに出品されたユニフォーム

各大会への協力について

当会では、各地で行われる野球大会への後援名義、役員・幹事視察、記念品贈呈などの活動を行っております。

今回は、2009年度に協力した大会の中から、3件ご報告します。



高円宮杯 第29回全日本学生軟式野球大会 マクドナルド・トーナメント 閉会式に出席する黒江浩徳理事長



第5回日野原重明カップ スローピッチソフトボール大会 試合に参加する日野原大会会長と、森 徹副理事長



第21回全国専門学校 軟式野球選手権大会 当会寄贈「最高選手賞」の賞状を贈呈する西山 毅代表幹事(岡山県)

2009年10月～12月活動報告

日程	名称	会場	講師
10月	18日(日) 小金井市少年少女野球教室 「青島健太がやってくるといってやる心」講演会	小金井市立上水公園グラウンド(東京都小金井市) 富代町立図書館(埼玉県富代町)	仁村 義 青島健太
	22日(木) トップアスリート派遣指導事業	小田川小学校(福島県白河市)	遠藤一彦
	25日(日) J.COM所沢少年野球教室	所沢航空記念公園野球場(埼玉県所沢市)	高橋直樹、大塚光二、安藤信二
	キャッチボールのできる公園づくりモデル事業	七宝町七宝地区アクトヴィレッジ(愛知県七宝町)	三沢 淳、小坂原雄、前澤博之
	29日(木) トップアスリート派遣指導事業	笠原小学校(福岡県笠原市)	前田健一
	若見沢稲刈文芸会	若見沢市自治体ネットワークセンター(北海道若見沢市)	山田久志
	6日(金) 東部印刷製材協議会創立50周年記念講演会	如水会館(東京都千代田区)	大沢啓二
	7日(土) 元プロ野球選手技術指導講習会	浜山球場(長野県上田市)	福岡 敏、石橋 賢、鈴木伸真、南沢時高
	トップアスリート派遣指導事業	富貴小学校(山形県村山市)	川尻健郎
	トップアスリート派遣指導事業	朝日小学校(大塚市)	山崎慎太郎
11月	12日(木) トップアスリート派遣指導事業	流水小学校(鹿児島県さつま町)	橋田真之
	トップアスリート派遣指導事業	錦ヶ崎中学校(千葉県原市)	橋 友博
	14日(土) 元プロ野球選手技術指導講習会	明石球場(兵庫県明石市)	大石 清、和田 徹、河村健一、中島和彦
	元プロ野球選手技術指導講習会	大塚市北公園野球場(埼玉県大塚市)	辻 恭彦、村上雅則、吉賀正明、堀場秀幸
	18日(水) 春日部市商工振興センター(埼玉県春日部市)	春日部市商工振興センター(埼玉県春日部市)	原川浩雄
	トップアスリート派遣指導事業	若宮小学校(大分県日田市)	二村忠美
	19日(木) トップアスリート派遣指導事業	落合小学校(宮城県大和町)	佐藤 洋
	大和ハウス工業少年野球教室	大和ハウス工業 栃木二宮工場(栃木県真岡市)	平野 謙、松浦雅之、石毛宏典、小関竜也
	元プロ野球選手技術指導講習会	スカイマークスタジアムザブ(兵庫県神戸市)	辻 恭彦、渡辺弘基、山本和行、堀場秀幸
	元プロ野球選手技術指導講習会	尾崎記念公園(兵庫県尾崎市)	河村健一、吉賀正明、池谷公二郎、鈴木伸真
12月	22日(日) キャッチボールのできる公園づくりモデル事業	徳神山公園多目的広場(滋賀県彦根市)	野田浩司、佐野藤紀、村西善之
	23日(月) 元プロ野球選手技術指導講習会	徳島球場(兵庫県徳島市)	大石 清、岡田忠雄、内藤典行、吉永幸一郎
	24日(火) トップアスリート派遣指導事業	飯木小学校(佐賀県唐津市)	徳本博史
	25日(水) トップアスリート派遣指導事業	久慈小学校(徳島県阿波市)	成野 功
	29日(日) 第2回皇子山球場少年野球教室	皇子山総合運動公園野球場(滋賀県大津市)	西川克弘、下田充利、村上真一、野田浩司
	1日(火) トップアスリート派遣指導事業	龍津小学校(高知県高知市)	津野 浩
	2日(水) トップアスリート派遣指導事業	鶴ヶ島第二小学校(埼玉県鶴ヶ島市)	青島健太
	3日(木) トップアスリート派遣指導事業	平山小学校(静岡県浜松市)	池谷公二郎
	6日(日) 元プロ野球選手技術指導講習会	水戸市民球場(茨城県水戸市)	辻 恭彦、千田健介、中塚政幸、紀藤真琴
	7日(月) トップアスリート派遣指導事業	川原小学校(三重県大台町)	川又米利
12月	11日(金) トップアスリート派遣指導事業	羽山台小学校(福岡県大牟田市)	坊西浩嗣
	公園でふれあいキャッチボール	光風台中央公園(大塚市)	遠川光男、野田浩司、内藤尚行
	少年少女野球教室 in 香川縣総合運動公園	香川縣野球場(香川県高松市)	山本功次、賀藤明夫、屋橋 豊
	13日(日) キャッチボールのできる公園づくりモデル事業	玖珂総合公園(山口県岩国市)	木下直雄、大野 豊、榊原剛一郎
	元プロ野球選手技術指導講習会	茨城キリスト教学園高(茨城県日立市)	白野 茂、松浦雅之、堀場秀幸、平野 謙
	アマティエ・スポーツクラブ主催ベースボールクリニック	鶴岡市総合運動公園多目的広場(岡山県鶴岡市)	片岡篤史
	アマティエ・スポーツクラブ主催のレベルアップツアー①	川西運動場(兵庫県芦屋市)	亀山 努
	アマティエ・スポーツクラブ主催のレベルアップツアー②	神戸総合運動公園サブ球場(兵庫県神戸市)	川藤幸三

日程	名称	会場	出席者
10月	5日(月) 推進部会打合せ(担当理事・委員長)	本部事務局	村上雅則、広野 功
	15日(木) 全日本野球会議指導者養成部会	日本野球連盟(東京都千代田区)	森 徹
	21日(水) 推進部会担当理事打合せ	本部事務局	村上雅則
11月	5日(木) 全日本野球会議指導講習会	本部事務局	東江浩徳、森 徹、村上雅則、広野 功
	16日(月) 平成21年度 第3回常務理事会	ホテルボールビル(東京都千代田区)	東江浩徳、森 徹、池田哲雄、清見秀雄、岡本伊三美、村上雅則
12月	2日(水) 平成21年度 第3回理事会	ホテルボールビル(東京都千代田区)	東江浩徳、森 徹、池田哲雄、清見秀雄、岡本伊三美、村上雅則、土井 淳、金丸英智夫、藤岡秀樹、高津義信、村山貞夫、志本昭紀、広野 功、島橋直樹、松岡 弘、道法孝典、夏目 遼、吉田正史
	10日(木) 平成21年度 代表幹事会・総会・感謝の集い	クラントアピスホテル高輪(東京都港区)	東江浩徳、ほか
	15日(火) 第4回近畿ブロック会議	ホテル一草(大阪府大阪市)	岡本伊三美、谷村友一、黒田 勉、藤田 実、一様裕平、西川克弘、小川 亨、和田 徹、安池博明、福岡 敏、木村竹志

日程	名称	会場	出席者
11月	17日(火) SAMURAI JAPAN 表彰式	赤坂サカス内「赤坂BLITZ」(東京都港区)	東江浩徳
	26日(木) ファミスタオンラインプロモーション協力取材	株式会社NHN Japan (東京都品川区)	川口和久、今中慎二
	27日(金) 九州総会スポーツカレッジ 創立5周年 記念式典	宇佐文化会館(大分県宇佐市)	西田孝之
12月	1日(火) ファミスタオンラインプロモーション協力取材	株式会社NHN Japan (東京都品川区)	阿波野秀幸

新入会員一覧 2009年10月以降入会

氏名	代表出身校	ポジション
黒木 知宏	ロッテ	投手
姫野 和美	阪 神	ウグイス嬢
斎藤 秀光	横 浜	内野手
前田 幸長	巨 人	投手
村西 辰彦	日ハム	内・外野手

計報 懐んでお悔やみ申し上げます 2009年9月以降

氏名	代表出身校	退会日	年 齢	生 年
高林 恒夫	サンケイ	2009年9月5日	71歳	1938年
隈部 一郎	巨 人	2009年9月18日	89歳	1920年
土井 正三	巨 人	2009年9月25日	67歳	1942年
土岐 謙雄	巨 人	2009年10月11日	74歳	1935年
三村 敏之	広 島	2009年11月3日	61歳	1948年
中田 昌宏	阪 急	2009年11月16日	74歳	1935年
根菜 広光	阪 急	2009年11月27日	73歳	1936年

発行・編集人 **AB** 社団法人全国野球振興会 (日本プロ野球OBクラブ)

URL: www.obclub.or.jp E-mail: info@obclub.or.jp
Blog: obclub-blog.com/

事務局 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-11-1 平河町ロンステートビル2階
TEL: 03-3238-2900/3238-2893 FAX: 03-3238-2901

【事務局より】 住所変更の際は、お手数ですが上記事務局までお知らせ下さい。 編集協力: 株式会社ナノ・アソシエーション 発行日: 2009年12月

http://www.gomagonline.net

通信販売限定

オニザキのすりこま

薫焙煎しるろ

薫高く深いコクと旨味をもつ最高峰のすりこまで弊社通常のすりこまと比べても、薫り・コク・旨みが明らかに違います。その違いは、ひと口食べるだけでわかるほど。

ゴマを傷つけないよう手で洗い、時間をかけて少量ずつ直火で煎るなど、ていねいな製法。特に違うのが杵で搗(つく)く工程。石臼を使って、弱い力で時間をかけて搗いています。これによって、油の滲出が多く、通常のすりこまより、さらさらしっとりとした食感になります。

料理にお使いいただくのはもったいない。ゴマだけそのまま食べていただきたい、そんなすりこまです。



2008年・2009年 2年連続
モンドセレクション
金賞受賞

ocs カニザキコーポレーションセールス
〒862-0951 熊本市上水前寺1-6-41 OCOビルディング

ご注文・お問合せは ☎ 0120-30-5050

受付時間【平日】9時～20時 【土日祝】9時～17時30分



Daiwa House®

大和ハウスグループ

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、
グループシンボル「ENDLESS HEART」に
お客様と私たちの永遠の絆と
私たちグループの連帯感を託しました。
人・街・暮らしの価値共創グループとして、
私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社
www.daiwahouse.co.jp